

アンケート調査報告書

令和 5 年 4 月
八千代市

目 次

I 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 実施概要	1
3. 集計表記について	1
II 調査結果概要	2
1. 回答者の属性等	2
2. 気候変動・地球温暖化問題に関すること	2
3. 省エネ対策や再エネ導入に関すること	3
4. 地球温暖化対策に関すること	3
III 調査結果	4
1. はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。	4
2. あなたの気候変動・地球温暖化問題に対する考えについておたずねします。	7
3. 家庭の省エネ対策や再エネ導入についておたずねします。	12
4. その他	19

I 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、八千代市第3次環境保全計画等の見直し等にあたり、本市における課題を洗い出すとともに、今後の気候変動・地球温暖化に係る施策を推進するための基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 実施概要

アンケート調査の概要は、以下のとおりです。

項目		市民	
調査対象		市内に住む18歳以上の市民	
調査時期		令和 5 年 3 月 6 日～令和 5 年 3 月 22 日	
発送数		1,000通	
回収数	紙	253 通	330 通
	Web	77 通	
回答率		33.0%	

3. 集計表記について

図表に示されている割合は、小数点第2位を四捨五入して表記しているため、割合の合計が100%にならないことがあります。

Ⅱ 調査結果概要

1. 回答者の属性等

アンケートから見た現状・課題 ※文章中の()は、関連するページを示す
<回答者の属性について> ・「あなたの性別はどれにあたりますか」では「女性」と答えた人の割合が 57.0%と最も高くなっています。(p.4) ・「あなたは、どの年齢層ですか」では「70 歳代」が最も高く、次いで「40 歳代」が高くなっています。(p.4) ・「あなたは、どの地区にお住いですか」では「村上地区」「高津・緑が丘地区」「勝田台地区」のいずれかを答えた人の割合が高くなっています。(p.5) ・「お住いの住宅はどのような形態ですか」では「一戸建て(持ち家)」と答えた人の割合が 54.2%と最も高く、住民の約半数が一戸建て(持ち家)に住んでいることが分かります。(p.5) ・「あなたは、主にどのような移動手段を利用していますか」では「自動車」と答えた人の割合が最も高く、次いで「鉄道」が高く、移動手段に自動車や鉄道を利用している人が多いことが分かります。(p.6) ・「あなたは、環境情報をどのような方法で入手していますか」では「テレビ・ラジオ(ケーブルテレビを含む)」と答えた人の割合が最も高く、次いで「インターネット」が高く、テレビやラジオ、またはインターネットで環境情報を入手している人が多いことが分かります。(p.7)

2. 気候変動・地球温暖化問題に関すること

アンケートから見た現状・課題 ※文章中の()は、関連するページを示す
<気候変動・地球温暖化問題への関心> ・「気候変動・地球温暖化問題の影響をどのくらい心配していますか」では「ある程度は心配である」と答えた人の割合が最も高く、次いで「とても心配である」が高く、気候変動・地球温暖化問題の影響を心配している人が多いことが分かります。(p.7) ・「気候変動・地球温暖化問題にどの程度関心がありますか」では「ある程度関心がある」と答えた人の割合が最も高く、次いで「非常に関心がある」が高く、気候変動・地球温暖化問題に対して関心が高いことが分かります。(p.8)
<気候変動・地球温暖化問題に対する考え> ・「あなた自身が行動することにより、気候変動・地球温暖化問題は改善できると思いますか」では「そう思う」と答えた人の割合が最も高く、自分自身が行動することにより、気候変動・地球温暖化問題は改善できると考える人が多いことが分かります。(p.9) ・「気候変動・地球温暖化問題の解決についてあなたの意見に一番近いものは何ですか」では「今できることをやればよい」と答えた人の割合が最も高く、気候変動・地球温暖化問題の解決に向けて、今できることをやればよいと考える人が多いことが分かります。(p.10)
<地球温暖化に関連する知識> ・「あなたは、「ゼロカーボン」という言葉を知っていましたか」では「詳しくは知らないが、大体の意味は分かる」と答えた人の割合が最も高く、ある程度周知されていることが分かります。(p.10) ・「八千代市は、令和2年12月に「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。あなたはこのことを知っていましたか」では「知らなかった」と答えた人の割合が 91.2%であり、さらなる周知が必要です。(p.11)
<地球温暖化に関連する行動変容> ・「あなたは、本市が「ゼロカーボンシティ」を宣言したことを知って温暖化対策に係る行動を変化させようと思いますか」では「以前は温暖化対策に係る行動(省エネ・再エネ導入等)に取り組んでおらず、宣言したことを知って、取り組みを始めようと思う」と答えた人の割合が最も高く、ゼロカーボンシティ宣言をしたことを周知することによって市民の行動変容を期待できることが分かります。(p.11)

3. 省エネ対策や再エネ導入に関すること

アンケートから見えた現状・課題 ※文章中の()は、関連するページを示す
<省エネ対策に対する考え> ・「あなたが省エネ活動にもっと取り組むうえで、どんな課題がありますか」では「どのように取り組めばよいか情報が不足している」と答えた人の割合が最も高く、取り組み方法などの情報のさらなる周知が必要です。(p.12) ・「電気の契約先を切り替えた／切り替えを検討した理由は何ですか」では「電気料金を安くするため」と答えた人の割合が最も高く、電気料金を安くするために電力会社の切り替えを検討する人が多いことが分かります。(p.13)
<再エネ導入に対する考え> ・「再生可能エネルギー」によって作られた電気をご自宅で利用したいと思いますか」では「電気料金が現状と同じくらいなら、再生可能エネルギーの電気を利用する」と答えた人の割合が最も高く、次いで「電気料金が安くなるなら、再生可能エネルギーの電気を利用する」が高く、電気料金が現状と同じ、あるいは安くなるなら、協力してくれる人が多いことが分かります。(p.14) ・「ご自宅に太陽光発電を導入する際の課題はどんなことが考えられますか？なお、すでに導入されている方は、現状について選択してください」では「設備の価格が高い」と答えた人の割合が最も高く、太陽光発電の導入価格が高いと考える人が多いことが分かります。(p.15)
<再エネ導入に関連する知識> ・「自宅の屋根を民間の事業者に貸し出し、同事業者が太陽光発電設備を設置することで、自宅の所有者は初期投資の費用負担ゼロで太陽光発電設備を導入することができる「PPA モデル」という制度があります。あなたは PPA モデルを知っていますか」では「知らなかった」と答えた人の割合が 78.5% であり、さらなる周知が必要です。(p.16)
<再エネ導入に対する疑問> ・「太陽光発電を導入する際の疑問があればご記入ください」では「設備投資～維持～処分」の一連の工程にかかる費用について寄せられた疑問が多く、太陽光発電を導入する際の、費用を気にしている人が多いことが分かります。(p.16)
<電気自動車の導入に対する考え> ・「あなたの電気自動車の購入予定を教えてください」では「購入予定はない」と答えた人の割合が最も高く、電気自動車の購入に対する関心が低いことが分かります。(p.18) ・「自家用車として電気自動車を導入する際の課題はどんなことが考えられますか？なお、すでに導入されている方は、現状について選択してください」では「価格が高い」と答えた人の割合が最も高く、次いで「街に充電できる場所が少ない」が高く、価格の高さ、充電場所の少なさを課題と考える人が多いことが分かります。(p.18)

4. 地球温暖化対策に関すること

アンケートから見えた現状・課題 ※文章中の()は、関連するページを示す
<アイデアや市への要望> ・「地球温暖化対策の取組や制度等、アイデアや市へのご要望等がありましたら、ご自由にお書きください」では「教育・広報」に関する意見が特になくなっていきます。また、市の広報活動に対して、改善してほしいと考える人が多いことが分かります。(p.19、20、21)

Ⅲ 調査結果

1. はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

1)あなたの性別はどれにあたりますか。(1 つに○)

選択肢		回答数	割合 (%)
①	男性	130	39.4%
②	女性	188	57.0%
③	その他	0	0.0%
④	答えたくない	5	1.5%
無回答		7	2.1%
合計		330	

「②女性」が 57.0%と半数以上を占めています。

2)あなたは、どの年齢層ですか。(1 つに○)

選択肢		回答数	割合 (%)
①	29歳以下	26	7.9%
②	30歳代	37	11.2%
③	40歳代	62	18.8%
④	50歳代	48	14.5%
⑤	60歳代	51	15.5%
⑥	70歳代	63	19.1%
⑦	80歳代以上	39	11.8%
無回答		4	1.2%
合計		330	

「⑥70 歳代」が 19.1%と最も高く、次いで「③40 歳代」が 18.8%となっています。

3)あなたは、どの地区にお住まいですか。(1 つに○)

選択肢	回答数	割合 (%)
① 大和田地区	19	5.8%
② ゆりのき台地区	23	7.0%
③ 萱田地区	11	3.3%
④ 大和田新田A地区(国道296号北側)	25	7.6%
⑤ 大和田新田B地区(国道296号南側)	13	3.9%
⑥ 高津・緑が丘地区	44	13.3%
⑦ 八千代台東南地区	29	8.8%
⑧ 八千代台西北地区	26	7.9%
⑨ 勝田台地区	41	12.4%
⑩ 村上地区	49	14.8%
⑪ 阿蘇地区	1	0.3%
⑫ 睦地区	13	3.9%
⑬ 米本団地(地区)	11	3.3%
⑭ 高津団地(地区)	12	3.6%
⑮ 村上団地(地区)	5	1.5%
⑯ 該当地区がわからない	2	0.6%
無回答	6	1.8%
合計	330	

⑯該当地区がわからない(町名)
・内野ニュータウン中央 ・大和田新田

「⑩村上地区」が 14.8%と最も高く、次いで「⑥高津・緑が丘地区」が 13.3%となっています。

4)お住いの住宅はどのような形態ですか。(1 つに○)

選択肢	回答数	割合 (%)
① 一戸建て(持ち家)	179	54.2%
② 一戸建て(賃貸)	4	1.2%
③ 集合住宅(持ち家)	47	14.2%
④ 集合住宅(賃貸)	89	27.0%
⑤ その他	7	2.1%
無回答	4	1.2%
合計	330	

⑤その他
・ケアハウス ・サービス付き高齢者住宅 ・娘ムコの家に住んでいる ・施設 ・一戸建て親戚同居

「①一戸建て(持ち家)」が 54.2%と約半数を占めています。

5)あなたの八千代市の居住年数は次のどれに当たりますか。(1 つに○)

選択肢		回答数	割合 (%)
①	5年未満	84	25.5%
②	5～9年	24	7.3%
③	10～19年	57	17.3%
④	20～29年	62	18.8%
⑤	30年以上	99	30.0%
無回答		4	1.2%
合計		330	

「⑤30 年以上」が 30.0%と最も高く、次いで「①5 年未満」が 25.5%となっています。

6)あなたは、主にどのような移動手段を利用していますか。(1 つに○)

選択肢		回答数	割合 (%)
①	鉄道	72	21.8%
②	バス	18	5.5%
③	自動車	145	43.9%
④	バイク	2	0.6%
⑤	自転車	24	7.3%
⑥	徒歩	36	10.9%
⑦	その他	8	2.4%
無回答		25	7.6%
合計		330	

⑦その他

- ・ケアハウスの送迎 ・施設にくるので使わない。職員による送迎ぐらい ・自分で歩くのは出来ない
- ・杖、歩行器による歩き ・入院中 ・電車と自動車

「③自動車」が 43.9%と最も高く、次いで「①鉄道」が 21.8%となっています。

7)あなたは、環境情報をどのような方法で入手していますか。(当てはまるものすべてに○)

	選択肢	回答数	割合(%)
①	テレビ・ラジオ(ケーブルテレビを含む)	260	78.8%
②	インターネット	196	59.4%
③	新聞	99	30.0%
④	書籍・雑誌	26	7.9%
⑤	自治会回覧	45	13.6%
⑥	広報やちよ	101	30.6%
⑦	SNS(ソーシャルネットワークサービス)	73	22.1%
⑧	家族や友人、知人からの口コミ	67	20.3%
⑨	PTAやボランティア活動などの地域活動	6	1.8%
⑩	セミナー・講演会	2	0.6%
⑪	展示会などのイベント	3	0.9%
⑫	その他	3	0.9%
	合計	881	

※割合は回答者数(330)から算出

⑫その他

・デイサービス ・映画、ドキュメンタリーなどから ・地域新聞

「①テレビ・ラジオ(ケーブルテレビを含む)」が 78.8%と最も高く、次いで「②インターネット」が 59.4%となっています。

2. あなたの気候変動・地球温暖化問題に対する考えについておたずねします。

1) 気候変動・地球温暖化問題の影響をどのくらい心配していますか。(1つに○)

	選択肢	回答数	割合(%)
①	とても心配である	131	39.7%
②	ある程度は心配である	166	50.3%
③	あまり心配ではない	20	6.1%
④	全く心配ではない	6	1.8%
	無回答	7	2.1%
	合計	330	

「②ある程度は心配である」が 50.3%と約半数を占めています。

2) 気候変動・地球温暖化問題にどの程度関心がありますか。(1つに○)

選択肢	回答数	割合 (%)
① 非常に関心がある	94	28.5%
② ある程度関心がある	200	60.6%
③ あまり関心はない	24	7.3%
④ 全く関心がない	6	1.8%
無回答	6	1.8%
合計	330	

「②ある程度関心がある」が 60.6%と半数以上を占めています。

3) 1)2)で「心配である」「関心がある」に該当する選択肢を選ばれた方にお尋ねします。心配だと感じた理由／関心を持った理由は何ですか。(3つまで○)

選択肢	回答数	割合 (%)
① 気候変動・地球温暖化問題は「ひとごと（他人事）」ではないと思ったから	248	81.6%
② 自分自身が行動することにより、改善できる問題だと思ったから	78	25.7%
③ 気候変動対策（省エネ対策や再エネ導入など）は、自分にもメリットがあると思ったから	75	24.7%
④ 気候変動対策（省エネ対策や再エネ導入など）には、手軽に取り組めることもあると思ったから	66	21.7%
⑤ 気候変動対策（省エネ対策や再エネ導入など）に取り組むことがかっこいいことだと思ったから	8	2.6%
⑥ 特に理由はない・なんとなく	25	8.2%
⑦ その他	17	5.6%
合計	517	

※割合は 1)2)で「心配である」「関心がある」と回答した数(304)から算出

⑦その他

- ・災害の危険 他食料危機等 ・どれが本当の情報なのか不明 ・人・動物・生物の生命に関係するから
- ・子供達の将来に心配 ・経済活動も影響を受けているから ・自分でどうする事も出来ない事だから
- ・私達の世代には、それ程度影響がなくても、子や子孫世代その後の世代には影響がありそうだから
- ・未来の人類へ行動を起こすべき ・昔からの自然が壊れるのが嫌だから ・将来が不安だから
- ・子・孫の代、更にその先の地球環境を考えると非常に心配になる ・2019 年 10 月の大型台風の接近
- ・日常の生活すべてにおいて不便になるのではないかな？ ・四季が失われつつあると感じるため
- ・ここ数年気候変動を実感・体感する事が増えたから(猛暑・気温上昇・暴風雨等々)
- ・世間が注目しているから(身の回りの生活に関わる)

「①気候変動・地球温暖化問題は『ひとごと(他人事)』ではないと思ったから」が 81.6%と最も高く、次いで「②自分自身が行動することにより、改善できる問題だと思ったから」が 25.7%となっています。

4) 気候変動・地球温暖化問題の影響を受けるのは誰だと思いますか？(1つに○)

	選択肢	回答数	割合 (%)
①	自分の世代から	158	47.9%
②	自分の子供の世代から	87	26.4%
③	自分の孫の世代から	47	14.2%
④	さらに先の世代から	22	6.7%
	無回答	16	4.8%
	合計	330	

「①自分の世代から」が47.9%と最も高く、次いで「②自分の子供の世代から」が26.4%となっています。

5) あなた自身が行動することにより、気候変動・地球温暖化問題は改善できると思いますか。

(1つに○)

	選択肢	回答数	割合 (%)
①	とてもそう思う	26	7.9%
②	そう思う	186	56.4%
③	そう思わない	85	25.8%
④	全く思わない	18	5.5%
	無回答	15	4.5%
	合計	330	

「②そう思う」が56.4%と半数以上を占めています。

6) 気候変動・地球温暖化問題の対策(省エネ対策や再エネ導入など)は、どのようなものと考えていますか。(1つに○)

	選択肢	回答数	割合 (%)
①	生活の質をより良くするものである	140	42.4%
②	生活の質に特に影響を与えないものである	79	23.9%
③	生活の質に悪い影響を与えるものである	34	10.3%
④	わからない	64	19.4%
	無回答	13	3.9%
	合計	330	

「①生活の質をより良くするものである」が42.4%と最も高く、次いで「②生活の質に特に影響を与えないものである」が23.9%となっています。

7) 気候変動・地球温暖化問題の解決についてあなたの意見に一番近いものは何ですか。(1つに○)

	選択肢	回答数	割合 (%)
①	生活を変えなければならない	65	19.7%
②	今できることをやればよい	155	47.0%
③	技術の進歩で解決できる	29	8.8%
④	企業や行政が責任をもって取り組めばよい	48	14.5%
⑤	関心がない	5	1.5%
⑥	その他	19	5.8%
	無回答	9	2.7%
	合計	330	

⑥その他

- ・我々に必要な情報が提示されていない ここまでの質問の答えは極めて希薄なものでしかない
- ・地球・世界規模での取組みが急務 ・上記の①や④など複合的に対策をしなければ解決しない
- ・小さな努力工夫が徐々に効果がでてくる ・全て実行しなければならない
- ・グローバルな問題なので個人の努力はもちろん大切だが、国を超えたグローバルな解決策がなければ根本的な解決は望めない
- ・どれも当てはまらない。企業は利益追求があり、個人レベルでも収入増がある。国レベルでも発展の追求があり、どれも CO₂ 排出につながる。技術進歩は別の環境破壊をもたらす可能性もある。人間の本性が招いた結果かもしれない。でもそれをかえるのは無理
- ・新興国が排出する CO₂、戦争で出る CO₂、それらを解決しなければならない
- ・リードするのは行政、私たちもそれに協調し生活を変えなければならない ・真実をみきわめないと
- ・できることを全部やり温暖化を少しでも遅らせる必要があります ・国際協調に沿って国主導
- ・個人・企業・行政が同時進行で取り組むべき ・何をしたらいいかを皆がわかるようにする
- ・温暖化は起こらないと思っています ・地球全体の問題でありとりくみが必要

「②今できることをやればよい」が 47.0%と最も高く、次いで「①生活を変えなければならない」が 19.7%となっています。

8) あなたは、「ゼロカーボン」という言葉を知っていましたか。(1つに○)

	選択肢	回答数	割合 (%)
①	よく知っている (意味やどんなことに取り組むかなど)	41	12.4%
②	詳しくは知らないが、大体の意味は分かる	126	38.2%
③	意味は知らないが、聞いたことはある	66	20.0%
④	知らない	89	27.0%
	無回答	8	2.4%
	合計	330	

「②詳しくは知らないが、大体の意味は分かる」が 38.2%と最も高く、次いで「④知らない」が 27.0%となっています。

9) 八千代市は、令和2年12月に「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。あなたはこのことを知っていましたか。(1つに○)

選択肢	回答数	割合 (%)
① 知っていた	22	6.7%
② 知らなかった	301	91.2%
無回答	7	2.1%
合計	330	

「②知らなかった」が 91.2%と大半を占めています。

10) 9)で「知らなかった」を選ばれた方にお尋ねします。あなたは、本市が「ゼロカーボンシティ」を宣言したことを知って温暖化対策に係る行動を変化させようと思いませんか。(1つに○)

選択肢	回答数	割合 (%)
① 以前から温暖化対策に係る行動（省エネ・再エネ導入等）に取り組んでおり、宣言したことを知って、一層取り組みに力を入れようと思う	56	18.6%
② 以前から温暖化対策に係る行動（省エネ・再エネ導入等）に取り組んでおり、宣言したことを知っても、特に行動を変化させようとは思わない	69	22.9%
③ 以前は温暖化対策に係る行動（省エネ・再エネ導入等）に取り組んでおらず、宣言したことを知って、取り組みを始めようと思う	112	37.2%
④ 以前は温暖化対策に係る行動（省エネ・再エネ導入等）に取り組んでおらず、宣言をしたことを知っても、特に行動を変化させようとは思わない	40	13.3%
⑤ その他	16	5.3%
無回答	8	2.7%
合計	301	

※割合は 9)で「知らなかった」と回答した数(301)から算出

⑤その他

- ・自分にできる温暖化対策が何かわからない ・行政の方針・行動に準じて行う
- ・他地域から流入する車両及び通過する車両の数を制限するべき。渋滞時に排出される CO₂ 等の温暖化ガスを減らす為には、渋滞を発生させない事が肝要。八千代市の道路はひどい！もっとまじめに道路行政に取り組んでほしい！
- ・具体的に何をしたらいいかわからないが、わかれば行動を変化させる
- ・市が具体的にどのような取り組みをするかわからないが、できる事があれば積極的に取り組みたい
- ・世の中の流れで「宣言」したのかもしれないが、それだけなら安直だと思う。市独自の思惑があるなら聞いてみたい。行動はその後ではないでしょうか？
- ・R3 年から八千代市に移住。以前から個人で出来る事はしていた ・出来る事があれば取り組む
- ・宣言の有無にかかわらず取り組む必要があると思います ・転入して1か月なので、よく知らなかった
- ・引越をしたばかりで知らなかった ・何から取り組めば良いのかわからない
- ・高齢により気がかりでも行動が伴わない

「③以前は温暖化対策に係る行動(省エネ・再エネ導入等)に取り組んでおらず、宣言したことを知って、取り組みを始めようと思う」が 37.2%と最も高く、次いで「②以前から温暖化対策に係る行動(省エネ・再エネ導入等)に取り組んでおり、宣言したことを知っても、特に行動を変化させようとは思わない」が 22.9%となっています。

3. 家庭の省エネ対策や再エネ導入についておたずねします。

1) あなたは日頃どういった省エネ活動に取り組んでいますか。(当てはまるものすべてに○)

	選択肢	回答数	割合 (%)
①	こまめな消灯、使用していない電気製品の主電源を切る等の節電を心掛けている	269	81.5%
②	冷暖房は環境省が推奨する室温の目安(夏期28℃、冬期20℃)で使用している	153	46.4%
③	冷蔵庫に物を詰めすぎたり、むやみに開けたりしない	139	42.1%
④	ガーデニングやグリーンカーテン等により、家の敷地周りを緑化している	60	18.2%
⑤	自家用車より公共交通や自転車、徒歩で移動している	94	28.5%
⑥	その他	17	5.2%
合計		732	

※割合は回答者数(330)から算出

⑥その他

- ・太陽光発電を家につけており、車はプラグインハイブリッドのプリウス・ソーラー発電を導入、省エネ住宅の建築
- ・夏はエアコン必須なので、冬は厚着をしてエアコンを使わない・病人がいるため最低限の注意している
- ・冷暖房は、出来るだけ使用しない様心掛け・クーラーは使用しない。暖房は石油ストーブ・太陽光発電
- ・太陽光パネル、蓄電池・何もしていない・冬期の風呂使用時間を短くしている
- ・ごみを出さない。生ごみは肥料に・夏、うすい布でカーテンをしている

「①こまめな消灯、使用していない電気製品の主電源を切る等の節電を心掛けている」が 81.5%と最も高く、次いで「②冷暖房は環境省が推奨する室温の目安(夏期 28℃、冬期 20℃)で使用している」が 46.4%となっています。

2) あなたが省エネ活動にもっと取り組むうえで、どんな課題がありますか。

(当てはまるものすべてに○)

	選択肢	回答数	割合 (%)
①	経済的なコストがかかる	103	31.2%
②	手間がかかる	108	32.7%
③	どのように取り組めばよいか情報が不足している	158	47.9%
④	日常生活の中で常に意識して行動するのが難しい	93	28.2%
⑤	省エネ活動に取り組む必要性を感じない	4	1.2%
⑥	特にない	27	8.2%
⑦	その他	16	4.8%
合計		509	

※割合は回答者数(330)から算出

⑦その他

- ・エアコンを使用しない等エコな生活に気をつけても、同居の家族があまり意識していないのがストレス
- ・歳をとっている為、どのように変化させれば良いかわからないし、病气している為何もできない
- ・電気代抑制のために省エネをしているので、電気代が下がったら行動を緩めてしまう可能性がある
- ・小さな子供がいると冷暖房をつけっぱなしにせざるを得ない時がある ・無理をしない
- ・大きなことにはできないので自分でできる節約をやるしかない ・同居家族全員の理解と行動
- ・興味を持たない人に、嫌みにならずに興味を持っていただく ・趣味が奪われるのがとても心配
- ・防犯用の照明を消せない。夜間外出時の室内灯も消せない ・暑すぎ寒すぎだと体調を崩してしまう
- ・電気代が高騰していて節電の効果が感じられない ・自家用車を使わずに生活するのは難しい
- ・周りにそこまで気にしている人が皆無 ・自分のできる範囲でできることをやります
- ・⑤と考える人が周りに多く、行動しにくい

「③どのように取り組めばよいか情報が不足している」が 47.9%と最も高く、次いで「②手間がかかる」が 32.7%となっています。

3) これまで電気の契約先(電力会社)を切り替えたことがありますか。(1つに○)

選択肢	回答数	割合 (%)
① ある	127	38.5%
② 検討中	2	0.6%
③ 検討したことはあるが、切り替えたことはない	31	9.4%
④ ない	161	48.8%
無回答	9	2.7%
合計	330	

「④ない」が 48.8%と最も高く、次いで「①ある」が 38.5%となっています。

4) 3)で1. 2. 3. の選択肢を選んだ方にお聞きします。電気の契約先を切り替えた／切り替えを検討した理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

選択肢	回答数	割合 (%)
① 電気料金を安くするため	119	74.4%
② 電気の利用状況に合わせた契約をするため	25	15.6%
③ 環境にやさしい発電方法の電気を利用するため	11	6.9%
④ 電気をガスや携帯電話などのほかのサービスと連携させるため	53	33.1%
⑤ その他	6	3.8%
合計	214	

※割合は3)で1.2.3.と回答した数(160)から算出

⑤その他

- ・原発事故によって、大手電力会社が再エネ普及を妨げてきた経緯を知ったので、他の企業を利用しようと思った
- ・以前住んでいた賃貸で自動的に変わってしまった ・J.com にすすめられた ・施設にまかせている
- ・マンションが一括で電力会社と契約しているので、その契約先が変わった

「①電気料金を安くするため」が 74.4%と最も高く、次いで「④電気をガスや携帯電話などのほかのサービスと連携させるため」が 33.1%となっています。

5)「再生可能エネルギー」によって作られた電気をご自宅で利用したいと思いますか？(1つに○)

選択肢	回答数	割合 (%)
① 電気料金が現状と同じくらいなら、再生可能エネルギーの電気を利用する	136	41.2%
② 電気料金が多少高くなっても、再生可能エネルギーの電気を利用する	8	2.4%
③ 電気料金が安くなるなら、再生可能エネルギーの電気を利用する	132	40.0%
④ 電気料金の高い安いにかかわらず、再生可能エネルギーの電気を利用する	10	3.0%
⑤ 再生可能エネルギーの電気を利用するつもりはない	11	3.3%
⑥ その他	17	5.2%
無回答	16	4.8%
合計	330	

⑤理由

- ・電気料金が安くなっても、設備コストをペイできないから。できるとしても長期になりすぎる。又、充電価格の安さなどメリットがあまり感じられない 導入にお金がかかり過ぎるから負担できない
- ・蓄電池の寿命が短い上に価格が高すぎる
- ・知識が不足しているから
- ・面倒だから

⑥その他

- ・以前屋根の上にソーラーを取り付けたが、数年後からメンテナンス費用が高額になり取りはずした
- ・使用中
- ・マンションは一括で電力会社と契約しており、自由にできない。自由に選択できれば①
- ・原子力エネルギーは使用したくない。それ以外は利用したい
- ・長男の家なのでわからない
- ・使用する電気の発電がどこでされたのか知る術を知らない
- ・電気料金の高低など多寡が知れている
- ・特に今すぐどうするとかの結論は出せないです
- ・逆にデメリットはどうなのかわからない
- ・集合住宅のため個人ではできないです
- ・分らない

「①電気料金が現状と同じくらいなら、再生可能エネルギーの電気を利用する」が 41.2%と最も高く、次いで「③電気料金が安くなるなら、再生可能エネルギーの電気を利用する」が 40.0%となっています。

6)ご自宅に太陽光発電を導入する際のメリットはどんなことが考えられますか？なお、すでに導入されている方は、現状について選択してください。(当てはまるものすべてに○)

選択肢	回答数	割合 (%)
① 電気代が安くなる	170	51.5%
② 売電収入がある	82	24.8%
③ 省エネにつながる	151	45.8%
④ 電気を自給自足できる	152	46.1%
⑤ 二酸化炭素を出さないので環境にやさしい	134	40.6%
⑥ 停電時に電気が使えて安心	168	50.9%
⑦ 電気自動車の電気代がほとんどかからない	14	4.2%
⑧ エネルギーの国外に依存する割合を減らせる	72	21.8%
⑨ 夏に2階の部屋が遮熱され涼しくなる	16	4.8%
⑩ その他	14	4.2%
合計	973	

※割合は回答者数(330)から算出

⑩その他

- ・地域産業の活性化。大手電力会社、原発への依存の軽減。防災、安全保障上のリスクの分散
- ・メリットがわからない。太陽光発電はメンテナンスに費用がかかると聞いたことがある
- ・自宅を出ているため息子一家が検討すべきことであり私は関係なし ・賃貸なのでできない
- ・特にメリットなし。初期費用の回収は難しそう ・小規模設置では環境負荷軽減にならない
- ・不明な事が多いのでよく分からない ・考えたことがないのでわからない ・集合住宅のため、不可
- ・太陽光発電に全く関心がない

「①電気代が安くなる」が 51.5%と最も高く、次いで「⑥停電時に電気が使えて安心」が 50.9%となっています。

7)ご自宅に太陽光発電を導入する際の課題はどんなことが考えられますか？なお、すでに導入されている方は、現状について選択してください。(当てはまるものすべてに○)

選択肢	回答数	割合 (%)
① 持ち家でないと導入できない	109	33.0%
② 重みなどで屋根に不具合が生じる	96	29.1%
③ 設備の価格が高い	210	63.6%
④ 売電価格が安い	55	16.7%
⑤ 元を取るのに年数がかかる	148	44.8%
⑥ 維持管理が大変	143	43.3%
⑦ 処分時の処理の方法	118	35.8%
⑧ 立地が悪い（太陽光が当たりにくい等）	23	7.0%
⑨ その他	26	7.9%
合計	928	

※割合は回答者数(330)から算出

⑨その他

- ・外壁等塗る際に外したりする手間と手数料もかかる ・台風でダメージを受ける可能性
- ・パネルだけ設置しても日中しか使えないから蓄電池込みでないと意味がない ・知識がない
- ・集合住宅の屋上設置によるコスト、容量などの妥当性があるなら賛同 ・台風、地震への対策
- ・マンションに住んでいるのですが、ベランダで出来るのならやります ・集合住宅の導入困難
- ・太陽光発電に対する情報・知識不足のため判断出来ない ・親が管理しているから分からない
- ・ソーラーパネルと台風は相性が悪い ・1億枚あるパネル処分時不法投棄問題が心配 ・設置場所がない
- ・落雷や強風等による損傷。パネル反射光による苦情 ・持ち家でないので検討したこともなく、思い付かない
- ・集合住宅なのでどうしたら良いのでしょうか ・マンションでは殆ど普及していない

「③設備の価格が高い」が 63.6%と最も高く、次いで「⑤元を取るのに年数がかかる」が 44.8%となっています。

8) 自宅の屋根を民間の事業者に貸し出し、同事業者が太陽光発電設備を設置することで、自宅の所有者は初期投資の費用負担ゼロで太陽光発電設備を導入することができる「PPA モデル」という制度があります。あなたは PPA モデルを知っていますか。(1つに○)

選択肢		回答数	割合 (%)
①	知っている	18	5.5%
②	名前を聞いたことはある	36	10.9%
③	知らなかった	259	78.5%
無回答		17	5.2%
合計		330	

「③知らなかった」が 78.5%と大半を占めています。

9) 太陽光発電を導入する際の疑問があればご記入ください。

<マンション>

- ・マンションではどのように導入するのか
- ・マンションでも導入可能か
- ・マンションでも屋上に設置するとかが可能なのか
- ・賃貸の住宅では導入できないのか

<費用>

- ・太陽光発電設備の設置費用(平均的一般住宅の場合)は?
- ・導入する際は、あまり問題ないが、処分するときに疑問である。費用の問題とか
- ・太陽光パネルは 10 年で元が取れると聞いていましたが、5 年に短縮されたら利用者は増えると思います。10 年はやはり長いです。5 年なら新築でなくても利用されそうです。PPA については(10~20 年の)契約終了後、設備による電気料金がやっと無料になるようですが、無料にならなくても設置当初から電気料金が少しでも安くなれば利用者は増えると思う
- ・ランニングコストがどれ程かかるのか
- ・費用はどの位かかって、何年位で元が取れるのか
- ・維持費が高い印象がある
- ・設置費用を回収できる年数は、標準的な一般家庭でどれ位か?
- ・設備の不具合発生の主な現象は何か。又その補修に掛かる費用はどれ位か?
- ・契約期間中のメンテナンスや費用負担はどうなるのか
- ・維持費がどのくらいかかるのか
- ・費用・公費の負担はあるのか? 耐用年数は? 処分方法・費用は?
- ・自己負担料金はどのくらいか
- ・メンテナンスや処分の費用がわからない
- ・上記の方法で導入して、数年後に壊れた際等の取りはずしや処分はどこが責任を持つのでしょうか。譲渡後はこちらでとなるのでしょうか(結構な処分料等かかると聞いたことがあるので)
- ・蓄電池を併設する場合に補助があるのか
- ・設備の価格、元をとるのにどのくらいの年月がかかるのか
- ・設備投資費、蓄電池について
- ・電線盗難があった場合は自己負担なのか
- ・設備の老朽化で火事が発生したと聞いた事がある(ニュースで)。設置業者の工事の優劣が心配。設備投資のコスト。処分時の処理の方法とコスト

<耐用年数>

- ・設備導入した場合何年ぐらい使用できますか
- ・メンテナンスは、どのくらい使用可能か
- ・設備の平均的な耐用年数はどれ位か？
- ・耐用年数の不安
- ・設置からどのくらいもつのか

<メンテナンス>

- ・契約終了後には、どのような維持管理が必要なのか
- ・メンテナンスは自分で業者に頼んで定期的に行うのか
- ・処分の問題、維持、管理が大変、屋根を見るのは難しい。地震のさいの落下などないかどうか？
- ・壊れた時の処理、修理のしかた

<電力量>

- ・大和田新田 A 地区で平均 1 年間に何日位太陽光発電が可能なのか？
- ・蓄電池にもよるだろうが、どれだけ電力を保管できるのか
- ・どのくらいの電力をまかなうことができるのか
- ・どのくらいの電力を発電できるのか
- ・どの位の日光で電気が生まれるのか
- ・発電量が使用量とどれくらい違うのか

<メリット・デメリット>

- ・デメリットについて情報が知りたいです
- ・太陽光発電の人体へのえいさの不安の説明
- ・自宅が築 30 年程で地震や台風などが心配
- ・屋根に設置して、屋根や家屋が痛まないのか
- ・台風・地震等で破損の恐れは無いのか
- ・自宅で発電した電気はそのまま自宅で消費できるのか。いったんは電力会社へ売電しなければならず、自給自足はできないと聞いたおぼえがあるのだが
- ・出力抑制が行われた時、どれ位売電収入があるのか
- ・ソーラーパネルの平均寿命、維持管理費、処分時の費用等、トータルした場合でも導入した方が利益はあるのか
- ・後期高齢者層(特に 80 才以上)が太陽光発電を導入するメリットが果たしてあるのか？
- ・家(屋根)への負担はどれくらいか
- ・設置場所の不安
- ・家の耐震面
- ・火災の際の消防士たちへの負担、リスク
- ・メリットがあるのか
- ・梅雨などで太陽がしばらく出ていない時でも発電は問題ないのか

<その他>

- ・自然災害によるリスクに対してどのような対策が取れるか
- ・電力供給は現在のままでよい
- ・契約を選定するのをまちがえたとき、気軽に解約できないところがちょっと不安
- ・太陽光発電設備の補助金は八千代市では制度化されているのですか？個人の意識より、先ず市の推進させる考えを見せる必要があると思っています
- ・エアコン 4 台+オール電化(風呂・クッキング)に対応できるでしょうか
- ・団地の屋上に設置すればいいと思う
- ・修理などの際どうなるのか？
- ・や根が狭い 敷地 25 つぼ
- ・新しい発電するための機械を作るために、CO₂の発生や環境破壊に繋がる事は全く起こらないのか？
- ・知識不足でわからない
- ・すでに導入済みで、さらに増設するにはどうしたらいいのか
- ・優良企業がわからないから導入するにしてもアフターフォローがあるのか個人で調べなければならないのが面倒臭い
- ・1:蓄電池の性能、ランニングコスト 2:隣人へのパネルの反射 3:パネルの資源の再利用

10)あなたが所有している自家用車のうち、主に利用しているものは次のうちどれですか。(1つに○)

	選択肢	回答数	割合 (%)
①	ガソリン車	179	54.2%
②	ハイブリッド車	49	14.8%
③	軽油自動車	8	2.4%
④	電気自動車	0	0.0%
⑤	車は所有していない	76	23.0%
⑥	その他	3	0.9%
	無回答	15	4.5%
	合計	330	

⑥その他

・免許証なし ・ガソリン、電気の半々 ・e-Power(日産) ・夫が所有

「①ガソリン車」が 54.2%と約半数を占めています。

11)あなたの電気自動車の購入予定を教えてください。(1つに○)

	選択肢	回答数	割合 (%)
①	すでに所有している	4	1.2%
②	2030年までに購入予定	16	4.8%
③	2030年以降に購入予定	20	6.1%
④	購入予定はない	250	75.8%
⑤	その他	24	7.3%
	無回答	16	4.8%
	合計	330	

「④購入予定はない」が 75.8%と大半を占めています。

12)自家用車として電気自動車を導入する際の課題はどんなことが考えられますか？なお、すでに導入されている方は、現状について選択してください。(当てはまるものすべてに○)

	選択肢	回答数	割合 (%)
①	価格が高い	198	60.0%
②	車種が少ない	81	24.5%
③	走行距離が短い	95	28.8%
④	街に充電できる場所が少ない	184	55.8%
⑤	家に充電設備をつけられない	109	33.0%
⑥	充電に時間がかかる	119	36.1%
⑦	その他	22	6.7%
	合計	808	

※割合は回答者数(330)から算出

⑦その他

- ・機会は少ないですが、渋滞→立往生となった時に、充電切れの車両の移動方法が心配です
- ・発電所で石油・天然ガス以外で稼働できる様になるか。出来ないなら、車側の EV シフトは逆に環境悪化になる
- ・電池の性能(劣化のスピード)と下取価格の下落
- ・充実しているように見えない
- ・車はそんな頻繁に乗り換えるものでもないから、いつ変えたいとかはチャンスがないとわからない
- ・共同住宅での充電設備の設置の要～行政補助等もあるから
- ・電気を作るのに化石燃料比率が高い
- ・故障頻度が不明。修理期間の長さ、その他不明点多数
- ・マニュアル車がない
- ・免許証がない
- ・年長的に免許の返納を考えている為
- ・高齢につき運転するつもりはありません
- ・寒さに弱い点
- ・電気代が上がっている為、メリットを感じない
- ・電気代が高いと躊躇してしまう
- ・メリットがない
- ・電気代高騰による負担増加
- ・充電設備の工事が必要
- ・充電設備の設置費用

「①価格が高い」が 60.0%と最も高く、次いで「④街に充電できる場所が少ない」が 55.8%となっています。

4. その他

地球温暖化対策の取組や制度等、アイデアや市へのご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

<再生可能エネルギー>

- ・ソーラーパネルを屋根につけるのは景観が損ねるので素敵なデザインなら良いと思う。処分費等もかかるならつけない。自分も高齢になってくると、子供達にたのむのも面倒。色々な業者の方と関わるのは防犯上でも余り関わりたくないと思うご時世になってしまったと思う
- ・太陽光発電によりどのくらい電気が作られるか目で見てわかるものを作って欲しいです。設置してはどうかと思います。いつも思っているのは噴水です。夏の猛暑のときは、早く回転しながら水線(水流)を高く吹き上げるような仕掛けです。曇天で陽光の弱いときは、回転も吹き上げも弱くなります。場所的には、図書館前の新川の真ん中がベストです。ベンチもたくさんあるので夕涼みの場所にもなります。広域公園のシンボルにもなるでしょう
- ・学校等、公共施設の屋上等、太陽光発電を設置する
- ・大学、理研等研究機関に補助金を出して、太陽光・風力→電力への発電効率をもっと上げる大研究を進めることが必要
- ・学校などに太陽光発電などを設置し、もう少し、少しずつでも学校の環境を快適にしてあげられたらと思います
- ・八千代市は風が強いですが風力発電の設置を利用はいかがなものか？
- ・太陽光発電を導入しやすいように補助金制度を充実してもらいたい
- ・戸建住宅等を対象に太陽光発電導入の可否を継続的に調査・提案をすすめてもらいたい
- ・中国製以外の太陽光パネル使用者への補助
- ・学校、工場等に太陽光発電を取り入れる(パネルが多く付けられると思う)
- ・太陽光発電に対する経済的援助、活用できるスペースでの太陽光発電の設置
- ・未使用の土地に太陽光パネルを増やしたらいいと思う
- ・微小電力のエネルギーハーベスティング(発電床や小型風力発電など)
- ・市有地を利用して市の事業として取り組んでも良いのではないかと、再生可能エネルギーを促進する為に
- ・PPA モデルに参加してみたい
- ・実際に暑い日は耐え難いし、太陽光や風力などを有効利用していこうとする方針には何も異議はない。頑張っ取り組んでほしい
- ・太陽光発電、蓄電池込みでの設置費用の補助を通年でやると導入者が増えるのではないかと。太陽光発電等の事業者一覧(市内優良先)を出せば比較検討するのに助かる。ソーラー導入は応援します。加えて、温暖化対策だけではなく、「他の再エネの導入」、「省エネ支援」、「原発依存の軽減」、「蓄電池、見える化機器の導入やスマートシティ化」も併せて対応して頂きたいです

<次世代自動車>

- ・バスを多く利用するので、ハイブリッド又は電気に置替えて欲しい
- ・水素ステーションを増やせば水素カーが普及するのではないかと
- ・電気自動車を普及させたいのなら、まずは役所の使用する車両を含め、公用車全てを電気自動車にしては？線を増やそうと植栽作業の為、又渋滞を発生させる様な事の無い様に！市職員の所有する車両も全て電気自動車にしてはどうか？自分達が出来ない、やらない事を市民に求めてはならない
- ・充電できる場所を増やして欲しい。又、料金はガソリン代より高くならないこと
- ・行き過ぎた EV シフトや太陽光発電などへのシフトが正解なのか十分検討してほしい。100%脱石油は不可能なので、エンジンの廃ガス性能アップ等現実的な計画・行程を作ることが大切だと思う
- ・世界の流れはガソリン車から電気自動車なので、購入時の補助や充電設備の設置をリードして欲しい
- ・電気自動車を安価でレンタル出来る様にしてほしい
- ・市内コミュニティバスを電気、水素等ガソリン以外で走行。自転車、徒歩移動推奨し推進のため、自転車専用道路の整備。市役所緑化
- ・電気自動車などの補助金増額
- ・ソーラーパネルと併せて、EV を蓄電用に使う事で省エネ出来る事のアピールをして頂きたいです

<交通>

- ・東葉高速鉄道が高いので、つつい電車より車での移動に頼る事が多くなります。もう少し安ければ気軽に利用出来るので、車に乗らず移動を考えられる気もします。そういう考えの方が他にもいらっやと思うので、運賃値下げも1つの環境対策につながるのかもしれない
- ・道路を整備し、渋滞による排ガスを減らす
- ・道路渋滞を解消する事。そしてその事を利用者に押し付けない事。道路工事は交通量の少ない夜間(深夜)に実施して、渋滞の発生を防ぐ

・道路、特に道幅や見やすいミラーの設置、および道路舗装を中心とした安全性を高める施策の強化を希望します

<教育・広報>

- ・地球温暖化対策の取組を具体的に説明してほしい
- ・まだまだ対策には自覚がなくこのアンケートで少し考えさせられました。機会があれば広報やちよなどの公的なお知らせがあれば、これからは関心をもてたらなと思いました。ありがとうございました
- ・LINE などでも八千代市が取り組んでいる温暖化対策を発信すると、若い人も関心をもつと思う。公式 HP だけでなく、どうしても自分からアクセスしたりしない
- ・小学校から、どれほど大変な事になるのかを、考える時間を作ってほしいです
- ・市で取り組んでいるのかいないのか、小さすぎてわからない。もっと大きく取り組んでいただきたいです
- ・国、県と連携してもっと広報活動を強化して欲しい。市民の多くが自主的に行動を起こすように…。八千代市がリーダーシップを取って欲しい
- ・色々なイベント、広報、メール等で発信した方がよいと思います。目に耳にすれば、自然と意識も変化していきます。小・中学校、子供への発信から各家族・家庭に呼びかける方法も良いと思います
- ・地球温暖化対策の取組やアイデアを実現し、メディアや SNS を通して八千代市をアピールし、他の市も見習い温暖化対策の手本となれば良いですね
- ・自分の住む街がゼロカーボンシティということを知って、とても誇りに思います。出来る事は色々やりたいので、広報やちよなどで色々提案してほしいです。回覧でも宣伝すると良いと思います。大和田駅とか、ゼロカーボンシティの看板とかつくと、何も無いから目立っていいかもしれません
- ・各々意識的に取り組んでいるが、効果が見えないので、次に繋がらない。KPI を決めてちゃんと情報発信して、みんなに認知される形で、取り組んでほしい
- ・アンケートを募集するくらいゼロカーボンを訴えたいなら、広報八千代でもっと情報発信したほうが良い。また、ホームページにゼロカーボンシティ専用項目を作った方が良い。補助金を出すだけが行政の役割ではなく、本気でやるなら市民の行動を変えさせるくらいの気持ちを持たないといけない
- ・市からの情報量が少ないのでもっと周知方法を増やすと良いのではないかな
- ・市が具体的に何をどれくらいやっているのか情報が行き届いていないので、もっと SNS を活用して若い世代に関心を持ってもらうようにして欲しい
- ・八千代市の取り組み内容について、知らないことが多いため若い人が情報を取れるようなシステムをつくってほしい。市民全体が、大なり小なり参加出来るような制度設計や告知をして頂きたいです
- ・地球温暖化対策の取組みを良く知らない。プラスの面とマイナスの面をきちんと知らせてほしい
- ・どのような行動が地球温暖化対策にいいのか教えてもらいたい
- ・学校で子どもたちに教えてあげるといい
- ・地球規模の大きな問題ですので、ひとつの市町村が頑張っても効果は微々々々…なものにしかありません。個人々々の意識を高めて積極的にこの問題に取り組んでいく市の姿勢は大変素晴らしいものだと思いますが、先頭に立って他の市町村に呼び掛ける、更に県を通じて国に働き掛けるような外へ向けた活動にも力を注いで欲しいと思います(既に実行していることでしたら、私の勉強不足です。悪しからず)

<ごみ・リサイクル>

- ・以前は習志野市に住んでおり、ゴミ袋は指定ではなかったが、八千代市に転入してからはゴミ袋が有料という事もあり、できる限りゴミを減らそうと意識するようになった。コストがかかるとどうしても温暖化対策に取り組もうという気が起きる人がいないと思う
- ・ゴミの焼却熱の利用による公共施設の電力利用
- ・ペットボトル等再生可能なものを回収できる施設を増やしてほしい

<その他>

- ・取組や制度等について考えたことが節電程度の事だったので、これから考えてみたいと思います
- ・大型施設の積極的導入
- ・老人一人暮らし、生活が少しでも楽になればありがたいです
- ・国レベルの課題です
- ・節約
- ・ペットボトルの再利用資源について、どの位再利用できているのか。処分されている部分が多いのであれば二酸化炭素の排出量が気になる為、できるだけ資源として利用できたら良いと思います
- ・八千代市特産の梨は収穫後に枝を剪定している。この枝を燃焼せず炭化する(炭をつくる)とその炭は梨畑の土壌改良剤にもなり、かつ炭素と半永久的に土中に固定したことになるのでマイナスカーボン効果がある。炭素貯蓄・除去 J-CREDIT でもこうしたバイオ炭のもたらす効果を CO2 吸収型クレジットとして認定しており、企業等にカーボンクレジットを買ってもらう道筋ができています。枝を炭にした農家の収入になり肥料の節約にもなって、同時に空中から間接的に CO2 を除去する
- ・脱炭素をもたらす梨としてブランド化
- ・クルベジ協会・農水省 緑の食糧システム
- ・日本バイオ炭普及会御参照ください
- ・特にありません。きれいな市であって欲しい
- ・「脱炭素」を無視すれば、地球存亡に関わることです。全世界が 1%でも関心・意識を持てば、100 年、200 年のスパンで環境(気候、温暖化)改善されます。私も微力ながら協力頑張ります
- ・希望者には一世帯に 1 鉢のサボテンを配るとか(笑)
- ・蓄電に対しての補助金があったり、もっと手軽に購入できるようになるといい
- ・地球温暖化対策は、便利さ、贅沢を抑制することになるので、市などが音頭を取らないと、大きな効果はでてこない。しかも、相当大きなエネルギーでやらないと(市民)は参加すらしないと思っています
- ・一般に国内 CO2 排出量は、産業 35%、運輸 20%、家庭 17%と言われています。財政的にも持続可能な温暖化対策への取組をお願いしたいです
- ・住宅の断熱対策が省エネに有効との事なので、熱を伝え易いアルミサッシをやめて、樹脂製サッシへの推奨、新築住宅への義務化を提案
- ・蓄電池の設置を考え中ですので、もっと多くの補助金を出してほしい
- ・利便性を求め続けているうちは温暖化を止められないと思う。コンビニなどの 24 時間営業とか本当に必要なかと思ってしまう。食品ロスなど店舗が大量に仕入をしてハイキにするのも問題
- ・上下水道や清掃工場の設備が更新時期となった時、消費電力の少ないものにする

- ・食品等の印刷を簡素なものにする(中身がなくなれば印刷に問題がないのにゴミになってしまう)。インクの製造、輸送、印刷、焼却の CO₂ が減らせます
- ・古い家電を最新の省エネ型へ買い換える時の補助や、古い家電の引き取り
- ・日本は他の国(ヨーロッパ)に比べてエコへの取組みが全然できていない国民の認知度もかなり低いと思います。ヨーロッパではエコへの取組みが盛んなので日本のエコへの政策を聞かれた時など毎度恥ずかしい思いをします。私 1 人でやってもやはり全体(大人数)で動かなければ環境はよくならないので国がもっと力を入れるべきだと思います。市や店、個人でやっても国が変わろうとしない限り、反発やクレームが多いだけで何も変わりません
- ・地球温暖化が、どれほど大変なのかもっと市で真剣に考えていただきたい
- ・信用できる業者を市がある適当に上げたらと思う
- ・電球は LED に変える
- ・高齢化になり、交通事故も増えている為コミュニティバスを色々な地区に増やす
- ・森をもっと増やしてください
- ・植物や園芸に興味を持っている人は多いので、グリーンカーテン用の苗を配布するなどあれば、取り組みやすいと思う。集合住宅でも栽培することが出来る
- ・工業団地を二つも三つも抱えているのだから、そういう地域にメスを入れるしかないのでは
- ・昔から建っていて今は使われていないと思われる農家などにあるアスベストが使われている屋根の小屋などを撤去してほしいです
- ・この問題に限らず前衛的な発想が感じられない。市の価値を上げる取組に期待
- ・CO₂ を減らすのも大事ですが、植物を増やすという選択肢はないでしょうか。
住宅の需要があるのは理解できますが、林などがどんどん減っていつている感覚がします。
例えば、木の苗を市民が育てて、ある程度成長したら市が回収して植林するとか。
どこに植えたかを市民に通知して、育てた苗に名前(ネームプレートとか)をつけておけば自分がどれを育てたかわかるし、地元になにか残しておけると思うとやりたくなったりしませんかね(私はやってみたい)